

2014年5月8日

各 位

会 社 名 東京センチュリーリース株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 浅田 俊一  
(コード番号 8439 東証1部)  
問 合 せ 先 広報 I R 室長 松原 健志  
(TEL03-5209-6710)

## 2014年3月期 決算の概要について

本日発表の2014年3月期決算について、その概要をお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2014年3月期 決算の概要

- ・ 当連結会計年度よりスタートさせた第二次中期経営計画（3ヵ年）における「真の総合ファイナンス・サービス企業」を目指すべく、「営業基盤の強化」に向けた取り組みを開始いたしました。
- ・ 当社および連結子会社である株式会社 I H I ファイナンスサポートの行うオペレーティング・リースがアベノミクスの成長戦略の一環である「リース手法を活用した先端設備等の投資促進事業」の第一号案件の一つとして採択を受けるなど、「リース事業の競争力強化」に取り組んでまいりました。
- ・ 「ファイナンス事業の強化」としては、今後も需要の拡大が見込まれる航空機ビジネスに注力するため、アイルランドに航空機ファイナンス事業を行う現地法人（TC AVIATION CAPITAL IRELAND LIMITED）を設立いたしました。
- ・ 中国においては、日系企業の売掛債権などの流動化ニーズに応えるべく、商業ファクタリング事業会社である東瑞盛世利（上海）商業保理有限公司を設立し、「海外ビジネスの拡大」にも努めてまいりました。
- ・ 「国内外におけるオート事業の取り組み強化」としては、持分法適用関連会社であった日本カーソリューションズ株式会社（2013年10月1日付で東京オートリース株式会社と合併）およびニッポンレンタカーサービス株式会社をそれぞれ連結子会社といたしました。
- ・ また、持分法適用関連会社である台湾現地法人の統一東京股份有限公司が、中国においてオートリース会社の設立を決定いたしました。
- ・ 事業の成果としては、オート事業会社の連結子会社化などが寄与し、契約実行高が前期比 19.6%増加の 1 兆 4,094 億円、営業保証を含む営業資産残高は前期末比 16.3%増加の 2 兆 6,468 億円となりました。損益面については、売上高は前期比 19.9%増加の 8,286 億円、営業利益は前期比 22.5%増加の 514 億円、経常利益は同 19.2%増加の 552 億円、当期純利益は同 14.2%増加の 331 億円となり、売上高および各利益ともに過去最高を更新いたしました。

2. 財務ハイライト（連結）

	2013/3期	2014/3期		2014/3期 期初予想 (2013/5.8公表)		
		前期比 増減額	前期比 増減率	達成率	達成率	
売上高 (契約実行高)	6,911.3 11,787.8	8,285.6 14,094.5	1,374.3 2,306.7	19.9% 19.6%	7,700.0	107.6%
営業利益	419.7	514.2	94.4	22.5%	440.0	116.9%
経常利益	462.9	551.7	88.8	19.2%	480.0	114.9%
当期純利益	289.3	330.5	41.2	14.2%	300.0	110.2%

	2013/3末	2014/3末		
		前期末比 増減額	前期末比 増減率	
総資産 (うち現預金)	24,658.2 562.5	28,847.7 798.4	4,189.6 235.9	17.0% 41.9%
営業資産	22,765.7	26,467.8	3,702.1	16.3%
純資産	2,336.7	2,854.8	518.2	22.2%
自己資本比率	9.0%	8.8%	-0.2pt	—
ROA	2.0%	2.1%	0.1pt	—
ROE	14.0%	13.9%	-0.1pt	—

	2013/3末	2014/3末	増減額	増減率
リース	14,739	17,839	3,100	21.0%
割賦	2,016	2,137	122	6.0%
ファイナンス	5,559	5,931	372	6.7%
その他	—	68	—	—
計	22,314	25,975	3,661	16.4%
営業保証	452	493	41	9.1%
合計	22,766	26,468	3,702	16.3%

※ ROA：総資産経常利益率、ROE：自己資本当期純利益率  
 ※ 営業資産には営業保証を含みます。

3. 損益の状況（連結）

- ・ 経常利益は、オート事業会社の連結子会社化を主因に前期比 89 億円増加の 552 億円となりました。

	2011/3期	2012/3期	2013/3期	2014/3期	前年同期比 増減率
売上原価	6,415.9	6,436.8	6,202.5	7,312.3	17.9%
うち資金原価	144.9	115.6	98.6	91.8	-6.9%
売上総利益	715.9	726.6	708.8	973.3	37.3%
販売費及び一般管理費	305.6	307.8	289.1	459.1	58.8%
うち貸倒費用	11.4	0.1	-9.3	-0.7	—
営業利益	410.3	418.8	419.7	514.2	22.5%
営業外損益	31.4	43.7	43.2	37.5	-13.2%
経常利益	441.7	462.5	462.9	551.7	19.2%
特別損益	-34.7	-21.7	-1.0	-1.0	—
税金等調整前当期純利益	407.0	440.8	461.9	550.7	19.2%
当期純利益	236.5	261.9	289.3	330.5	14.2%

4. 資金調達状況（連結）

- ・ 有利子負債残高は、オート事業会社の連結子会社化などが影響し、前期末比 14.0%増加の 2 兆 2,117 億円となりました。

	単位：億円			
	2012/3末	2013/3末	2014/3末	増減額
有利負債残高	17,832	19,392	22,117	2,725
コマーシャル・バンク	6,319	6,489	7,393	904
MTN	42	297	365	68
社債	400	950	1,421	471
債権流動化	577	547	660	113
短期借入金	2,857	3,407	4,152	745
長期借入金	7,637	7,702	8,126	424
短期調達比率	54.2%	54.9%	55.9%	1.0Pt
直接調達比率	41.1%	42.7%	44.5%	1.8Pt

	単位：億円			
	2012/3期	2013/3期	2014/3期	増減額
資金原価	115.6	98.6	91.8	-6.8
上期	60.0	51.5	43.8	-7.7
下期	55.6	47.1	48.0	0.9

5. 営業の状況（連結）

- オート事業会社の連結子会社化およびファイナンス事業が引き続き堅調に推移したことから、契約実行高は前期比 19.6%増加の 1 兆 4,094 億円となりました。この結果、営業保証を含む営業資産残高は前期末比 16.3%増加の 2 兆 6,468 億円となりました。

単位：億円

	2013/3期	2014/3期		2015/3期 計画
		金額	増減率	
契約実行高	11,788	14,094	19.6%	14,500
リース	5,910	6,905	16.8%	
割賦	985	1,120	13.8%	
ファイナンス	4,893	5,999	22.6%	
その他	-	70	-	

単位：億円

	2013/3末	2014/3末		2015/3末 計画
		金額	増減率	
営業資産残高	22,766	26,468	16.3%	28,000 ~28,500
リース	14,739	17,839	21.0%	
構成比	64.7%	67.4%		
割賦	2,016	2,137	6.0%	
構成比	8.9%	8.1%		
ファイナンス	6,011	6,424	6.9%	
構成比	26.4%	24.3%		
その他	-	68	-	
構成比	-	0.2%		

6. 2015年3月期 連結業績予想

- 2015年3月期の連結業績は、営業利益は前期比 9.5%増加の 563 億円、経常利益は同 3.3%増加の 570 億円、当期純利益は同 0.8%増加の 333 億円を見込んでいます。また、配当金は前期比 1 株当たり 4 円増配の年間 56 円を予定しています。

単位：億円

連結業績予想	2014/3期	2015/3期予想	
		金額	前期比 増減率
売上高	8,286	8,600	3.8%
営業利益	514	563	9.5%
経常利益	552	570	3.3%
当期純利益	331	333	0.8%

単位：円

一株当たり当期純利益	311.64	314.74	3.10	1.0%
年間配当金	52.0	56.0	4.00	7.7%
配当性向	16.7%	17.8%	-	-

※ 本資料には現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した将来予測数値が含まれますが、実際の業績は様々な要因により変動することがありますのでご留意下さい。

以上